

【Q&A】発達支援センター「ひなたぼっこ」保育士について

Q. どんな施設ですか？

A. 重症心身障害児者を対象とした通所施設です。医療的ケアが必要な方も多く利用されており、看護師・生活支援員・保育士など多職種が連携して、日中活動支援や療育を行っています。

Q. 保育士の主な役割は何ですか？

A. 日中活動の支援や一人ひとりの発達や特性に合わせた療育的な関わりが主な役割です。遊びや活動を通して、「できた」「伝わった」「楽しい」といった経験を積み重ね、利用者さんの力を引き出す支援を行います。

Q. 療育とは、どのようなことをしますか？

A. 利用者さんの状態や興味に合わせて、活動内容や関わり方を工夫します。音・感触・動き・コミュニケーションなどを通して、その人らしい成長や表現を支えることを大切にしています。

Q. 一般的な保育園との違いは何ですか？

A. 集団活動だけでなく、一人ひとりのペースや体調、発達段階も大切にします。行事や制作も、利用者さんとじっくり向き合いながらアイデアを出し合って実施します。

Q. 医療的ケアは行いますか？

A. 医療的ケアは看護師が対応します。保育士は、療育や活動支援、コミュニケーション面を中心に関わり、医療面については看護師と連携しながら支援します。

Q. 勤務時間や休日はどうなっていますか？

A. 基本勤務時間は 8:30～17:30 です。土日祝日はお休みで、行事等により年に数回土曜日勤務があります。年間休日は約125日です。

Q. どんな方が向いていますか？

A. 障害のある方にやさしく接することができる方、人との関わりが好きな方など療育に関心があり、学びながら関わっていきたい方に向いています。

Q. 未経験でも働けますか？

A. 重症心身障害児者の療育が初めての方も先輩職員や多職種と連携しながら、少しずつ経験を積んでいくことができます。丁寧に指導します。

Q. 見学はできますか？

A. 可能です。実際の雰囲気や療育の様子を見てから、応募をご検討いただけます。